

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-21-021
地域資源名	伝統的工芸品(山中漆器)	認定日	平成21年9月11日
地域	加賀市	所管省庁	経済産業省

**事業名：山中塗の蒔絵技術を活用した「色くくり蒔絵」をほどこした
筆記具および文具小物の商品開発・販路拡大**

会社名：漆工芸大下香仙工房

所在地：石川県加賀市二子塚町103-2

連絡先：TEL:0761-77-5250
FAX:0761-77-5450

H P : <http://www.koukoubou.com>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・地域資源である山中漆器の蒔絵技術を活用し、デザインや模様の外周を高盛りの蒔絵による金線で描き、その内側に漆絵を施す「色くくり蒔絵」技法を開発。
- ・本技法は、生産工程短縮による低コスト化・短納期化、さらには、漆絵の弱点であった摩擦による絵柄の剥離に対する耐久性の向上にも資する。
- ・デザイン面においても「花鳥風月」という伝統的なモチーフから、可愛らしく親しみが持てる動物のデザインを用い、現代的な感覚に仕上げたことで、20歳代後半～40歳代の女性を新たな購入顧客層にすることを可能とした。



【ネイチャーシリーズ】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・蒔絵の技法を漆絵に活用したことで、製品の豪華さや品格を損ねることなく、低コスト・短納期が可能となり、製品販売における価格競争力が大きく向上。

◆市場性

- ・近年、高級万年筆の需要は伸びており、また、20歳代～30歳代の女性にとって高級万年筆を持つことが一種のステータスとなっていることから、伝統工芸の漆蒔絵でありながら可愛い絵柄はターゲットとする購買層のニーズ応えることが可能。

◆販路

- ・百貨店の展示会や見本市への出品で認知度を高め、既存販路に加え、セレクトショップやWEB内のネットショップを販売チャネルとする。



【アニマルペン】

地域における関係事業者等との連携

- ・地元の漆器製造業者、商工会議所、県や市等と密接に連携し、製造、販売、PR等で協力し合う。